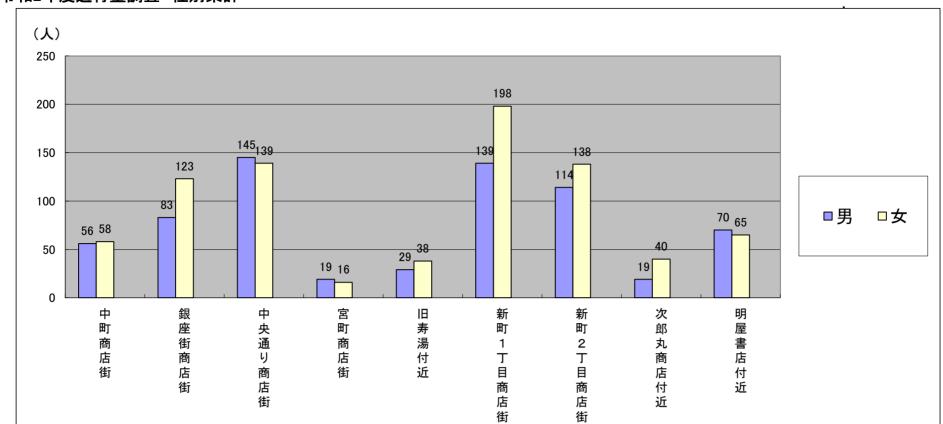
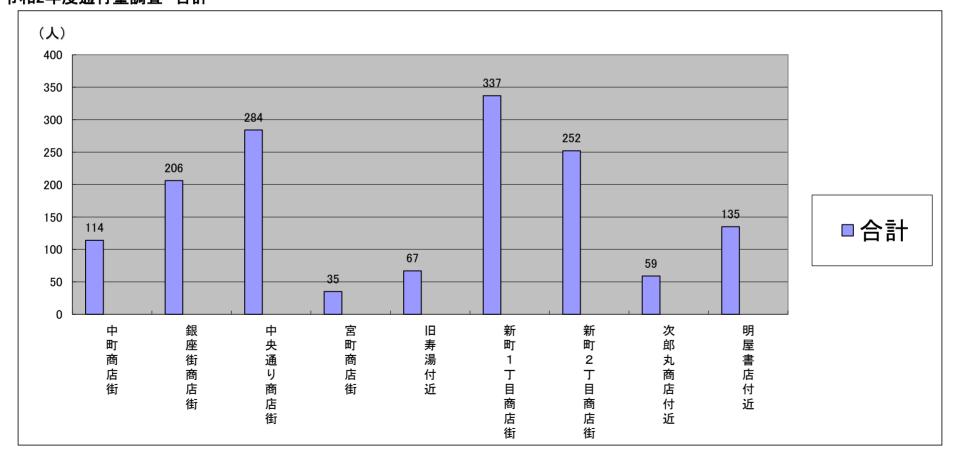
中町商店街 人 14 [7] (7)	銀座街商店街 人 56 [20] (36) ↑ テ 人 15 ル [10] 清 (5) 照 様 人 114 [49] (65) ↓	中央通り商店街 人 124	令和2年度通行量調査結果 R2. 11. 18(水)実施 当日の天候 晴れ ②8:00~17:30までの30分間 カウント後、30分あけて調査 歩行者をカウントしています。 [] は男性 () は女性 各数値は矢印方向に進んだ人の 数を記載しております。 中央部分の数値はその交差点の 合計値となります。 単位は人になります。
宮町商店街 人 13 [7] (6) ↑ 松屋家具様跡 人 4 [3] [19] (1) ← 明治安田生命様 人 18 [9] (9) ↓	旧寿湯様	新町1丁目商店街 人 133 [51] (82)	全 体 人(R2.11) 1,489 男 674 女 815
新町2丁目商店街	次郎丸商店付近	明屋書店付近 人 18 [7] (11)	【経営指導員のコメント】 前回の方向の分かる調査結果は掲載しておりませんが、こちらで比較した結果、銀座街商店街は全方向で増加しています。あと、旧寿湯付近では新町2丁目方向に進む方が増えていました。中央通り商店街では宮町方向に進む方が増加していました。その他については全て減少している結果となりました。

令和2年度通行量調査 性別集計

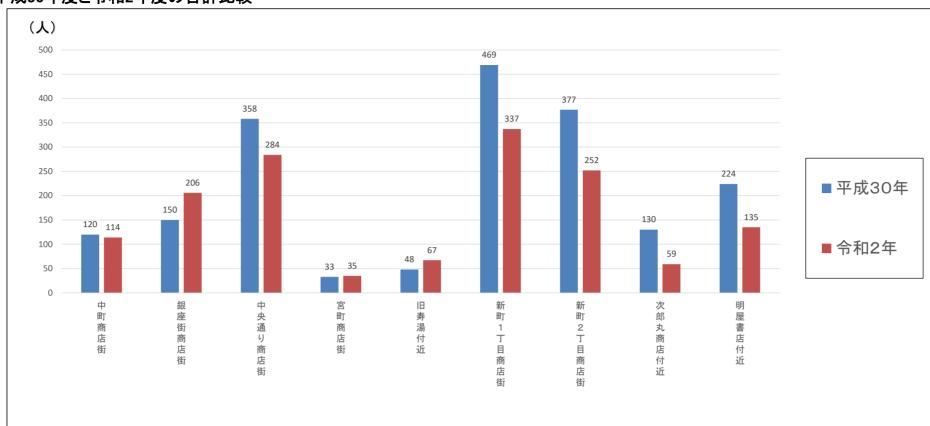


【経営指導員のコメント】 グラフを見てわかる通り、女性の通行者が多い通りは、新町1丁目商店街。男性の通行者が多いのは、中央通り商店街。新町1丁目商店街と新町2丁目商店街、銀座街商店街、次郎丸商店付近は男女差が出ています。

令和2年度通行量調査 合計



平成30年度と令和2年度の合計比較



【経営指導員のコメント】 減少率がマイナス54.6%と大き かったのが、次郎丸商店付近 の交差点でした。2番目がマイナス39.7%で明屋書店付近の交 差点でした。増加率が39.5%で 旧寿湯付近が増えていた。銀 座街商店街も37.3%と大きく上 見している。全体的にみてもマ 昇している。全体的にみてもマ イナスと22%でかなり落ち込んで いる事が分かる。前回同日の 昭和ロマン蔵の観光客数を比 較してみたが、54.8%の減少で あったため、それが起因しているのではないかと分析する。